

神4 水管橋の劣化状況グレード判定

求める技術：⑦

1 課題を抱える業務の内容

当庁では、水道施設維持管理マニュアルを定め、水管橋においても定期的な点検を実施しており、この中で塗装の劣化状況等については、WSP発行の「水管橋点検・評価マニュアル」を参考に、グレード判定を行っていくこととしました。



2 課題の詳細

マニュアルに基づく水管橋の点検では、目視のほかドローンによる点検も導入していますが、各部位の劣化を判定することについては、点検者等の人の判断による差が生じることが考えられます。

3 こんな技術を求めています！

- 水道管における各部位の劣化状況について、画像を基にグレード判定（サポート）するツール

4 技術の導入により代替が期待される業務

劣化状況等の判定評価

5 事業規模・業務量

- 管内水管橋数 1,278橋
- 点検の頻度
 - 基幹管路：2年に1回（184橋）
 - 基幹管路以外：5年に1回（1,094橋）